

記者資料提供（令和 4 年 3 月 31 日）

阪神国際港湾株式会社

事業開発部 久保、向井 TEL：078-855-2240

**アジア広域集貨促進事業**  
**（神戸港を活用した物流改善のトライアル事業）の募集開始について**  
**～トライアル定着のための制度拡充～**

成長著しい東南アジアからの貨物集貨促進のため、平成 29 年 3 月に、一般社団法人日本港運協会 久保昌三会長の提言のもとアジア広域集貨プロジェクトチーム（チーム長：神戸海運貨物取扱業組合 須藤明彦理事長）を設立し、神戸港を活用した物流改善のトライアル事業により国際海上コンテナ貨物の神戸港への集貨を進めております。

これまでの取り組みにより、神戸港を活用した物流改善のノウハウが蓄積されてきたことから、従来事業に加えて、これまでの事業実績をもとに本格運用を目指す取組や、既の実施した事業を異なる事業者が活用する場合の支援を実施することで、更なる神戸港への集貨を図ります。

## 1. 事業の概要

### <対象事業>

- ・神戸港への国際海上コンテナ貨物の集貨に寄与する以下の改善
  - ① 西日本⇄東南アジア等の物流について、神戸港経由での輸送の改善や神戸港経由への転換を伴う改善を実施するもの。
  - ② 神戸港でのトランシップを伴うもの。
  - ③ 神戸港の高付加価値化（神戸港の物流拠点の機能の拡大、IoT による効率化、先進的な環境貢献技術（CO2 削減等）の導入等）に寄与するもの

### <支援対象メニュー>

- A. 本事業で効果の検証がなされていない新規案件に関するトライアル  
1 事業あたり 100 万円を上限にトライアル費用を支援。
  
- B. 本事業で既に効果の検証がなされたものと同ーまたは類似する案件に関するトライアル。
  - ① 同ー案件について既に A の支援を受けた事業者  
5 TEU 以上の輸送を実施する場合に、1 事業あたり 50 万円を上限にトライアル費用を支援。
  - ② ①以外の事業者  
1 事業あたり 75 万円を上限にトライアル費用を支援。

※ B について、既に効果の検証がなされたものと同ーまたは類似する案件ごとに 1 事業者、1 回のみ申請が可能です。

### <支援対象費用の範囲>

事業実施に必要な不可欠な以下の費用

- ・ 輸送費、輸出入に係る諸手続き等に関する経費、マーケティング費用、システム改修費 等

### <対象事業者>

「荷主」又は「物流事業者（船社を含む）」

### <募集期間>

- ・ 令和4年4月1日（金）～令和5年2月28日（火）

### <留意事項>

- ・ 本事業の趣旨の一つは、神戸港利用促進の営業ツール作成のための具体的な事例収集であることから、以下の協力をお願いいたします。
  - a. トライアル輸送の効果検証への協力、結果活用への同意
  - b. 事業者が持つトライアル輸送関連情報（コスト、リードタイム、輸送実績等）の提供（事前・事後）
  - c. トライアル輸送に係るヒアリング調査への協力（事前・事後）
  - d. トライアル輸送の結果を神戸港のポートセールス活動で活用（神戸港利用事例として、PR資料に掲載など）することへの同意

## 2. ご相談窓口

○ 阪神国際港湾株式会社 事業開発部

- ・ 担当者 : 久保、向井
- ・ 電話 : 078-855-2240
- ・ Email : [trial@hanshinport.co.jp](mailto:trial@hanshinport.co.jp)

## 3. 資料

- ① 募集実施要領
- ② 申請書（事業実施申請書、会社概要、誓約書）
- ③ 過去のトライアル実績一覧（詳細はご相談窓口までお問合せください）
- ④ 過去のトライアル実績資料（詳細はご相談窓口までお問合せください）